

# ほっとニュース

第40号

風薫るさわやかな季節、というか、もう初夏の暑さですね。このほっとニュースは季刊ではなく月間の発行にも関わらず、またご無沙汰をしてしまいました。なんと申しますか、継続するとういことは難しいですね。

さて、新年度のスタートから2ヶ月が過ぎ、新たな環境にもそろそろ馴染まれた頃かと思えます。PASネットでは、5月12日（土）に定期総会を開催し、前年度の事業報告・決算報告及び今年度の事業計画・予算を発表させていただき、承認をいただきました。詳しい内容につきましてはまた後欄でご報告したいと思えますが、今年度は権利擁護支援、さらに権利擁護の啓発・研修講座等についても、“地域”を重視し、地域に出て、地域に密着した活動を目指していきたいと考えております。

ということで、毎回このほっとニュースでご報告させていただいている「権利擁護事例検討会」につきましても、6・7月は尼崎市、8・9月は伊丹市での開催を予定しております。どうぞ、お近くでPASネットの文字を見つけられた方は、是非ご協力、ご参加をいただければありがたいと思えます。よろしくお願い申し上げます。

## 1、権利擁護事例検討会の報告(4月・5月)

今年度の事例検討会は通年のテーマを「高齢者・障害者の地域自立生活支援と権利擁護」としてあります。日頃、高齢の方や障害のある方から相談を受けたり、また実際に支援を行っている方から、地域での自立生活の継続に関して支援の困難な事例を挙げていただき、その事例から権利擁護支援ニーズを抽出して、グループワーク形式で検討を行っていききたいと考えています。また今年度は事例検討会を阪神地区の各市（尼崎市、伊丹市、芦屋市、宝塚市）に出向いて開催する予定しております。

4月はまず高齢者編からスタートしまして、新テーマということもあり、PASネットのほうから2例を提示させていただきました。

ひとつめは、高齢で認知症の女性の事例でした。ご本人を介護していた夫が突然死亡、親族は関わりを拒否し、また要介護度が低いため施設入所も難しい状況のなか、ご本人は自宅での生活を強く希望されました。ご本人が希望する自宅での生活を実現するために必要な支援は何なのでしょうか？

ふたつめの事例も同じく高齢の認知症の方でした。自宅にひとりで引きこもった生活が

長く続き、介護サービス拒否傾向が強いため、居宅介護支援事業所やヘルパー事業所と契約も交わさないままサービスが提供されている状況です。ご本人にとってヘルパーさんは「近所の親切な人」で、買い物援助は「差し入れ」だと思って受け入れておられるのですが、このままでよいのでしょうか？

引き続き5月の事例も紹介いたします。同じテーマで5月はその障害者編ということで、やはりふたつの事例を検討しました。

ひとつめの事例は20代の身体障害のある方の事例でした。介護を担っていた祖父母が倒れ、施設入所の話が出たものの、本人の希望により24時間の介護サービス利用により地域生活を継続、生活費は父親が管理し、週に一度お金を届けにきているという事例でした。

ふたつめの事例は50代後半の身体障害の方の事例でした。人工透析、食事制限、コルセット使用など身体的な低下の問題、また現在は在宅独居生活であるけれども、それまではずっと施設に入所していて極度に社会経験が少ないために自己決定が消極的、自立生活に必要な自己管理もあまりできない状況にあるということでした。

事例に挙げたような状況において権利擁護支援ニーズはなにか、こういった支援があれば本人が望む生活を送っていくことができるのか、というところから問題点や意見、支援の方法などを検討していくというのが、今年度のスタイルとなります。

ご本人の自立生活に必要な支援を誰がコーディネートするのか、という問題は常に存在します。高齢者の場合、生活支援のコーディネートは多くはケアマネジャーが行います。また、ご本人に判断能力の低下があるなら、成年後見制度利用により後見人等がご本人の自己決定や権利行使を補っていくことが考えられるでしょう。そういう意味では、支援の役割分担が比較的わかりやすいかもしれません。身体障害の方の場合、ご本人に意思決定を求め、それを軸に支援が組み立てられることを考えると、その意思の表示や決定が消極的な場合、まずそこをサポートする人、ご本人と信頼関係を結ぶことのできる人の存在が重要となってきます。

この事例検討会はPASネットの会員であれば誰でも無料で参加できますし、会員でない方も当日にPASネットの会員にご登録いただければ参加できます。また、一度見学してみたいという方は、参加費二千元をお支払いいただければ参加できますので、ご関心のある方は是非ご参加ください。さらに、事例を報告してくださる方も大募集しています。こういったことで地域での自立生活が困難になりました、というような事例をお持ちの方、またこの事例検討会で支援の方法を検討したい、という方がございましたら、PASネットのほうまで、お問い合わせください。

## <PASネット月例事例検討会>

日 時 : 2007年6月26日(火) 18:30~20:30  
テーマ : 「高齢者の地域自立生活支援と権利擁護」  
報告者 : 河本 健二さん(社会福祉士)  
河合 由紀子さん(社会福祉士)  
場 所 : 尼崎市小田公民館 学習室3  
(\*今年度は場所が変わりますので、ご注意ください。)

## 2. PASネット定期総会の報告

5月17日(土)に尼崎市立すこやかプラザにてPASネット2007年度定期総会を開催いたしました。議決権のある正会員33名のうち26名(書面表決者16名含む)の出席を得まして、総会は有効に成立することができました。議案を紹介いたしますと、まずPASネットの現理事の再選と新理事の選任ということで、今回新たに三田優子氏を理事にお迎えすることにいたしました。三田氏は大阪府立大学人間社会学部福祉学科助教授で、この2月に芦屋市で開催しました「権利擁護フォーラム in 芦屋」で基調講演もされていてご存知の方も多いと思いますが、障害のある方の地域生活支援にさまざまな形で力を注いでおられます。ということで、今年度よりPASネットの理事に加わっていただき、ご協力をお願いすることとなりました。

続いて、前年度の事業報告及び決算報告を行いました。こちらについてはホームページ上に掲載いたしますので、そちらをご覧ください。次に今年度の事業計画についてですが、重点活動として①権利擁護支援の地域化と事業化、②地域別権利擁護支援システム確立への取り組み(行政等との連携)、③地域啓発、人材養成等の地域別推進、④「全国権利擁護支援ネットワーク(仮称)」形成への取り組み、⑤「ネットワーク会議」の組織化、の5つを挙げました。地域における障害者・高齢者等の権利擁護支援ニーズに応え、権利擁護に関する相談支援、成年後見制度の利用支援、法人後見の受任及びその事務等、総合的な支援活動を行うとともに、地域権利擁護支援システム確立に向けた取り組みや、関係専門職団体等の権利擁護支援ネットワーク作りを合わせて行いたいと考えています。

議案はすべて承認をいただくことができ、今年も無事に総会を終了することができました。ありがとうございました。

総会を終えたばかりで来年の話をするとう鬼が笑いますが、総会終了後の懇談のなかで、来年度の総会は、PASネット設立総会(2003年7月)から丸5年を迎えるということで、5周年記念感謝際?をやろう!ということになりました。日頃ご理解とご協力をいただいている会員の皆様になにかお返しをしたい、という理事・スタッフ一同の思いを来年こそ

は形にして示したいと思います。ということで、来年をご期待？ください。

## ～★TOPIC★～

### ①権利擁護支援ニーズ」に関するアンケート調査を実施しています

PASネットでは、木口ひょうご地域振興財団より助成金をいただき、「権利擁護支援ニーズ」に関するアンケート調査を実施しています。調査票は居宅介護支援事業所や施設等の事業者を対象としたものと、高齢者・障害者の家族を対象としたものの2種類があり、現在ぞくぞくと回答が返ってきている状況です。アンケート調査の集計結果や分析等につきましては、冊子にまとめて各関係機関等に配布、またこのホームページ上にも掲載したいと思います。もしこのほっとニュースをご覧の方で、PASネットからのアンケート調査票を受け取った方がございましたら、是非回答のご協力をお願いいたします。

### ②PASネット権利擁護講座の開催について

PASネットでは、今年度も権利擁護講座を開催いたします。7月から11月にかけて西宮市、伊丹市、芦屋市、宝塚市の4市での開催を予定しています。講座のテーマは成年後見制度、虐待、財産管理に関するもので、法律職、福祉職の2名を講師とするわかりやすい入門講座となっております。講座の詳細につきましては後日お知らせしたいと思いますが、第1回についてのみ先にお知らせしたいと思います。参加料は1講座につき千円となっております。お問い合わせ・お申し込みはPASネットまでお願いいたします。

日 時：7月26日（木）AM10：00～12：00

場 所：西宮市総合福祉センター 4階研修室

テーマ：「やさしい成年後見制度の使い方～事例を通して～」

講 師：梅崎 文彦さん（司法書士）

協 朋美（社会福祉士 PASネット）

### ◆◆◆会員更新のお願い◆◆◆

PASネットでは今年度も引き続きPASネットの活動にご理解とご支援を

いただける会員の方を募集しております。PASネットの会員登録者は既に100名を突破しておりますが、これからも広く会員の募集を行い、PASネットの活動を広げていきたいと考えております。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

正会員：入会金1万円 年会費1万円（1口）  
支援会員：入会金無料 年会費3000円（1口）  
団体会員：入会金無料 年会費1万円（1口） \*何口でも可です。

### ～あとがき～

冒頭にも書きましたが、“継続”するというのは難しいですね。前号で私はこの「ほっとニュース」をリニューアルしたい♥などと大きなことを書いておりましたが、リニューアルどころか月刊発行することさえできませんでした。あーあ、我ながら調子がいいですねえ。でもいくつか新企画はあるんです。例えば、①後見こぼれ話（ご本人や支援者たちのおもしろエピソード）、②理事のつぶやきリレー（理事の秘めた思いをリレー形式でバトンタッチ）、③PASネット会員の声（会員の皆様からの投稿やレポート欄）、④細うでスタッフ奮戦録（スタッフのトホホ話というか、グチ？）などなど。勝手ながら、私が指名をさせていただき、選ばれた方に一筆書いていただく、という企画です！いかがでしょう？どれも他力本願企画なので私的にはラクなのですが、ただほんとうに書いてもらえるかなあ・・・？よーし、早速ご指名ルーレットを作りますか。皆様ももし大当たりとなれば、よろしくお願いしますね。（BB）